学校だより



二中の風

令和5年度 八代市立第二中学校 令和6年3月22日 第11号 文責 里秋縣

校訓 真実の一日 誠実の一日 恋実の一日

1年間よく頑張りました。新年度に向け

桜の花も咲き始め、春爛漫の中、令和5年度が終わろうとしています。 本年度は5月8日の新型コロナウイルス感染症の5類移行により、学校 行事やイベントも従来の状況に近い形で実施できました。しかし、その 反面、インフルエンザの流行が心配された1年でした。1年生の宿泊教 室は水俣病学習を含め、1泊2日での実施ができました。2年生は例年 どおり2泊3日で関西方面への修学旅行が実施でき、それぞれたくさん

の学びがありました。体育大会はコロナ禍での実績を踏まえ、熱中症予防対策と生徒の負担を 考慮し、半日での実施としましたが、3年生を中心に素晴らしいパフォーマンスを見せてくれ ました。実施したすべての教育活動で素晴らしい生徒の活躍の姿、成長した姿を見ることがで きて、とてもうれしく思っています。ここに学年末を迎えることができたのも生徒の皆さんの 頑張り、保護者や地域の方々のご支援とご協力があったからこそだと心から感謝いたします。 次年度も充実した学校生活が送れるように取り組んでいければと思います。

いよいよ春休みを迎えます。この期間、現在の学年の振り返りと4月からの新しい生活への 準備を行い、気持ちも新たに新学期を迎えられるようにしてほしいと思います。

卒業おめでとう【輝かしい未来へ羽ばたこう!

3月8日、令和5年度第77回卒業式を挙行しました。来賓の方への案内は縮小させていただきましたが、今年度からは在校生も参加し、従来に近い形での実施としました。厳粛な中、素晴らしい式となり、151名の卒業生は母校を巣立っていきました。本年度の卒業生は、新型コロナウイルス感染拡大を受けて、学校行事の中止や縮小など大きな変化の中での生活を3年間続けました。しかし、3年生の学校生活は言葉で表せないくらい素晴らしいものでした。最後の学活ではそれぞれの担任から一人一人へ卒業証書の授与が行われ、工夫を凝らした最後の学活が行われました。卒業後の進む道は違っても、第二中学校の卒業生として誇りをもってそれぞれの道を進んでほしいと思います。卒業生のこれからの前途に幸多からんことを祈っています。



卒業証書授与



在校生送辞(2年松岡さん)



卒業生答辞(3年稗田さん)



卒業生全員合唱「手紙拝啓15の君へ」

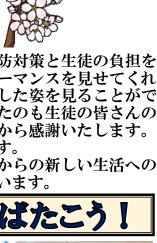
今後の行事予定

3月29日(金) 退任式(9:30~)

4月8日(月) 始業式·就任式

4月9日(火)

入学式(13:30~) 4月10日(水)給食開始 対面式、部活動紹介



新生徒会執行部、始動

2年生の新生徒会執行部となり、 じめての生徒朝会が2月20日に行わ れました。インフルエンザへの感染が 心配されたため、集合開催ではなくリ モートでの実施となりました。生徒朝 会では、新生徒会長の小田さんが初め ての挨拶を行いました。とても緊張し



た様子でしたが、初めての会長挨拶という大役を無事にやり遂げました。各クラスではスクリ ーンに映し出される様子を真剣に視聴していました。二中生徒会はこれまでの先輩方から、自 主・自立の生徒会として伝統を受け継いでいます。2年生にバトンタッチした新生徒会もこの 伝統を受け継ぎ、素晴らしい活動を行ってくれると期待しています。

2月半ばに実施しました後期学校評価アンケートについて、保護者の皆様にはご多用な中に 回答いただき、本当にありがとうございました。総数で141件のご家庭から回答をいただき ました。各項目、以下のような結果となりました。前期に比べ若干低くなった項目もありまし たが、ほぼ前期と同じ状況でした。また、記述でいただいたご意見も含め、さらに改善してい くよう職員で話し合い、学校で対応していきます。

	質問項目	できている	だいたい できている	あまりでき ていない	できていない
1	子どもの話や学級だよりなどから、二中の教育活動についてはよく知っ ている。	7%	62%	18%	3%
2	二中の教育活動については、全体的には保護者として信頼している。	26%	63%	8%	3%
3	二中の先生は、生徒の悩みや相談によく応じてくれている。	21%	53%	22%	2%
4	二中の先生は、生徒の進路希望の実現に向けて協力してくれている。	18%	62%	16%	4%
5	子どもの話や授業参観などから、授業の教え方は、分かりやすい。	17%	60%	22%	1%
6	自分の子どもは、予習・復習・宿題など、家庭学習を頑張っている。	12%	40%	24%	24%
7	自分の子どもは、家では規則正しい生活ができている。	21%	41%	28%	10%

第二中学校はコミュニティ・スクールです

第二中学校はコミュニティ・スクールを行っています。コミュニティ・スクール(略称C・ S)は学校運営協議会を設置している学校のことです。「二中のために何かの貢献をしたい」 「二中と地域をつなぎたい」「先生たちと一緒に活動したい」と情熱のある校区の方6名と教 職員で運営協議会を組織して、年間4回の会議(うち2回は教職員との合同研修)を行っていま す。運営協議会では、①二中の経営方針と課題の共有、②C・S活動についての共通理解、③ $\mathbf{C} \cdot \mathbf{S}$ 活動についての熟議を行い、各学年部と $\mathbf{C} \cdot \mathbf{S}$ 委員が協働して地域との連携した $\mathbf{C} \cdot \mathbf{S}$ 活動を実践しています。2月初めに第4回運営協議会を行い、年間の振り返りと次年度への志 向について熟議しました。委員の皆様からいただいたご意見をご紹介したいと思います。

学校運営協議会委員の皆様からの本校へのご意見

- C・S活動として、体育大会や文化祭など生徒の活動している様子を見せていただき、それぞれ
- の活動の中で、生徒たちの成長を感じることができました。 多目的室の生徒の支援をさせていただきましたが、生徒たちと一緒に物作りをしたりすごろくを したりする中で、生徒は本音でいろいろなことを話してくれます。その中で、自分のきついことや いやなことなども少しずつ話してくれるようになりました。
- ・ 今年度は割と計画通りにいろいろと思考しながら活動ができたと思われます。自分は | 年生の活動の立案に参加させていただきました。資源ゴミの分別方法を学んだり、自分で地区の資源ゴミ出しを行ったりと、環境についていろいろと学びを得たと思います。次年度も創意工夫を行い、様々 な新しい活動ができればと思います。 老人ホームの皆さんに絵手紙を送る授業で友達とみんなで考えて、絵にあてはめて言葉を入れて
- いくのが楽しいと聞いております。教科の授業とは違って、人を思いやれる育成ができたと思われ ます
- 次年度はさらにいろいろなことができるようになればと思います。生徒を取り巻く環境も複雑に なり、地域で一緒に育成のお手伝いができるように頑張りたいと思います。C・S活動がもっとス ムーズにできるように周知できれば・・・

今回が本年度最終号になります。1年間、大変お世話になりました